

自立学習者を育てるテクノロジーの使用 成果と課題

国連国際学校(NY)

八木澤和人

kyagisawa@unis.org

自立学習？

- 目的 学習スキルをつける
- 自立学習 独学

= 自分の学習スタイルの確立
(計画 推敲 評価)

なぜ自立学習？

- Learning Styleの多様性
- Personality(内向的、外交的)
- やる気
- 母語の違い
- 学習文化の違い

色々な生徒が一つの教室に存在する
これに対応できるプログラムが必要となる。

自分が自分で知識を深められる方策

UNISでの授業実践

■ 生徒の様子

生徒A 日本語学習暦5年

語彙は中級程度の内容を理解するが、
会話による言語運用能力は初級程度

2006年日本で3週間ホームステイをした。

ユーモアはあるが内向的。ラーニングスペシャリストがつく。

生徒B 日本語学習暦5年

語彙及び会話は中級程度

2006年日本でホームステイをしながら語学学校に通った。

内向的。与えられた課題はこなす。自分の学習スタイル確率。

生徒C 日本語学習暦2年

語彙及び会話は中級程度

2006年日本で3週間ホームステイをした。

外交的。日本人をホストとして受け入れたことがきっかけで、日本語熱に火がつく。ただし、漢字にアレルギーがある。

ブログを使った授業実践

- Yahoo Japanのブログを利用
- パスワード等の管理は教師が行う
- 日本を訪れた学校や日本の教師にブログの紹介を依頼し、中学生～高校生にブログに参加してもらう
- 授業(ライティング)の一環として、基本的に毎週課題が出されて、それについて書く
- コメントに対して返信する

ライティングの指導例

- ブログの書き込みに関しては、生徒が自由に書き込みをする。
- 文章の修正は、スマートボードを利用
Sentence Expansion
Discussion 共有
- 日本からの書き込みから学ぶ
絵文字(^^!、(笑)(爆)、さむ、超..
おもろい、うける、方言...

生徒Cのブログ

- http://blogs.yahoo.co.jp/funked_up304/archive/2006/9

成果と課題

- 生徒が与えられた課題から自分の実体験に基づいた話を書こうとする(計画)
 - 教師からのFeedbackやコメントから学んだことを次のブログに生かせる(推敲)
 - アーカイブされた文章を振り返って、文章の上達が自分で評価できる。
-
- セキュリティーがやはり課題
 - 日本からのコメントが少なくなっている

今後の活動

- 今回のプログラムの流れを継続する為に

コミュニティを形成する。

参加者は日本とUNISの生徒でバディーを組む。

使用言語はその人の第二言語で行う。

コミュニティへの参加承認は教師が行う。

この活動はカリキュラムに取り込む。